



精度と感度が悪くなる要因とは？ その問題を明らかにする

タッチおよびディスプレイ技術の急速な進歩により、タッチ関連デバイスが普及しています。しかし、タッチデバイスの精度と感度はユーザーエクスペリエンスだけでなく、安全性にも影響します。検証プロセスにおいて実際の使用シーンのシミュレーションが不十分な場合、ユーザーにマイナス評価を与えるだけでなく、製品返品の原因にもなります。

成功への鍵 >



実環境において無線キーボードとマウスの無線干渉を対処するには？

アリオンは豊富なテスト経験と市場調査を行った結果、一般的な用途でも、ユーザーが無線キーボードとマウスを使用する際に以下4つの不満を抱えていることがわかりました：

1. 接続が不安定
2. 電波が干渉を受けやすい
3. バッテリーの持続時間が短い
4. 安全性が低い

アリオンのエンジニアリングチームは、無線環境検証（環境およびパフォーマンスシミュレーション）の技術を通じて、無線キーボードとマウス製品のユーザー体験や性能に影響を与える主要指標を特定し、客観的な評価で製品性能の最適化を支援します。

もっと見る



わずかな差で数千kmの誤差に！IVIシステムのタッチ精度の実測結果が判明

IVIシステムは車内で不可欠な一部となり、運転や乗り心地の利便性と快適さを向上させています。また、カーナビゲーション、音楽再生、通信、車両情報の表示など、さまざまな機能が高度に統合され、これらの機能はすべてタッチスクリーンでの操作に依存しています。このような状況でIVIシステムのタッチ精度が悪いと、直感を誤解し、タッチによる誤操作が頻発したり、曲を切り替えたりする際、タッチでナビゲーションの目的地が変更されるなど、ドライバーは操作ミスや機能のトラブルを想定し、より問題に直面する可能性があります。こうした問題は、タッチの精度がユーザーの操作体験と安全運転にとってどれほど重要かを明示しているだけでなく、IVIシステムの厳密なテストが必要であることを物語っています。

詳しくはこちら



「一度のうっかり落としが永遠の後悔につながる？」-タッチペンを落とした場合のリスクを明らかにする

タッチペンが向隅も落下すると、元の精度と感度が失われる可能性があります。しかし、タッチペンの設計では、多くの場合、精度に重点が置かれていますが、実際の使用シナリオでのリスクが無視されることがよくあります。

アリオンは、開発者が注意すべきポイントを共有し、ユーザーが遭遇する可能性のある重要なシナリオとその検証手法を紹介いたします。

検証手法を知りたい

Follow on Facebook >

すぐお問い合わせ

本メールは過去当社にお問合せをいただいた方や名刺交換をさせていただいた方に送信しております。メール配信が不要の場合、お手数ですが下記リンクにて配信停止の処理をお願いいたします。

\$(UNSUBSCRIBE_EN)